

アメリカ研修通信 第8号

平成 26 年 11 月 19 日

本日は元祖ディズニーランドを体験してもらいました。さすがに1人も休むことなく、遅刻することなく出発できました。出発前にグループで行動することや、帰国日が近いので風邪などをひかないよう自己管理をしっかりとるよう等に注意事項を話した後、専用バスでディズニーランドへ出発しました。

10時から16時まで6時間しかない？貴重な時間を、現地の様子をよく知っているアクティビティガイドに回り方を教えてもらったグループは時間をうまく使い沢山のアトラクションを体験したようです。1度も緊急連絡もなく、集合時間の30分前に集合場所で待っていたのですが、全員時間厳守で、1名も遅れることなく集合してくれたので驚きました。今年はとても優秀です。

今年は病気・怪我・遅刻する生徒が少ないと思います。学校へ帰るまでこの調子で気を抜かず、無事帰国できるようフォローしてまいります。

午前中は熱かったのですが、午後は曇りで過ごしやすい1日でした。

金曜日に企業訪問した2組の報告もお送りします。

2組は「アルパイン」というカーステレオ、カーナビを作っている、福島県いわき市に本社のある日系企業に訪問しました。到着が若干遅れて、正味1時間半足らずの訪問でしたが、生徒は中身の濃い時間を過ごせたと思います。

会社の概要説明は早々に切り上げ、社員の方がアメリカで働いている理由や経緯の説明に多くの時間が割かれました。大学時代4回留年された方、専門学校卒の方、他の職業を経験された後、現職につかれた方など、学歴にとらわれない実力主義の方針が伝わってくる内容のプレゼンでした。日本人だけでなく、アメリカ人でもユニークな方がいらっしゃいました。大阪でALTとして働いていた方で、日本語はペラペラ、その上大阪弁を自在に操るといって本当にユニークな方で、生徒はその語りにどんどん引き込まれていきました。日本だけでなく、アメリカでもグローバル化が進んでいるいい例だなと感じました。社員の方はどの方も生き活きと今の生活がいかにか充実されているかを訴えていらっしゃいました。「今、夢がなくても、一生懸命に取り組んでいけば、必ず見つかるよ」というアドバイスをいただきました。

本当にあつという間の1時間強の時間でした。生徒は夢を追いかけるために、また夢を見つけるために大いに刺激を受けた貴重な時間でした。









